施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	† †
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた "ものづくり"スペース。「B」は可動パネ ルにより多様な展示に対応したスペース。	† †
3F	生活工房ギャラリー	生活や文化に関する様々なデザインを 独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	† †
	市民活動支援コーナー	世田谷で活動する市民活動団体のため、 打合せや作業スペース、プリンタや印刷 機などを備えています。	
2F	八角堂	現在リニューアル準備中です。	

- ●トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
- 5Fには授乳室、3Fの多目的トイレにはオストメイト用設備を備えています。 施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



- ●東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三茶パティオロ徒歩5分 地下通路よりB1F入口に入り、キャロットタワー内のエレベーターをご利用ください。
- ●東急世田谷線「三軒茶屋」駅 直結 ●東急・小田急バス「三軒茶屋」 停留所そば

お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー

TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website http://www.setagaya-ldc.net/





メキシコ玩具の 素朴とユーモア

日本から約1万キロメートルも遠 く離れているメキシコ合衆国。しか し、その交流の歴史は400年も前 に始まり、今年は外交関係樹立 130周年の記念年を迎えます。サ ボテン、タコス、テキーラ!? 私た ちはメキシコのことをどれだけ知っ ているでしょうか。

本展では、造形教育学の視点 から玩具を蒐集する春日明夫さん のコレクションより、メキシコの玩 具職人グメルシンド・エスパーニャ (愛称ドン・シンダ)の作品を中心





EXHIBITION

※関連イベントは中面をご覧ください

人はあそぶ――メキシコ民芸玩具展

10 27(±) → 12 9(日) 9:00~20:00 入場無料 会場:生活工房ギャラリー



に紹介し、日頃、触れる機会の少 ないメキシコの手仕事と生活文化 を伝えます。

グメルシンドはメキシコ民芸玩 具の黄金時代を知る最後の職人 でしたが、残念ながら今年2月に 83歳でその生涯を終えました。彼 のつくる玩具は、素朴であそび心 に溢れ、メキシコらしい粋な皮肉 も感じられる、魅力的な作品ばか り。1960年代~現代までの貴重 な玩具と関連作品、約150点を展 示します。

玩具を愛で、玩具とあそぶ楽し み。それは決して子どもだけのも のではなく、人間の生涯に与えら れたギフトではないでしょうか。

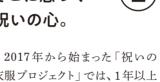
キュートでユーモアにあふれた





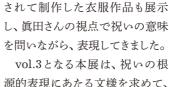
《梅樹熨斗蝶模様打掛(部分)》江戸時代(19世紀) 画像提供:女子美術大学美術館

日本人と文様。 そこに息づく 祝いの心。



衣服プロジェクト | では、1年以上 の歳月をかけて、衣服造形家・眞 田岳彦さんと日本各地の「祝いの 赤」に纏わる土地を旅しながら、 日々の生活のなかで日本人が受け 継いできた祝いをテーマに2回の 展覧会を開催しました。

vol.1では、生命力を象徴する 根源的な「赤」を求めて、紅やべ ンガラなどの染料や顔料が産出さ れる土地を訪ね、vol.2では、水 引の産地を巡り、なぜ祝いは「赤」 と心身の清らかさを示す「白」とと もに表現されたのかを考察しまし た。あわせて、訪れた土地に触発



源的表現にあたる文様を求めて、 青森県の縄文遺跡、近畿の弥生 時代の銅鐸、九州の装飾古墳を 巡ります。原始の人が描いた円や 渦、三角などの浩形や文様のリ サーチから、そこに込められた意 味と思いを探っていきます。

会場には、遺物に描かれた造 形や三角文様画像のほか、眞田さ んが縄文~古墳時代の遺跡を巡っ た旅の紀行文とそこで出会った根 源的文様をもとにした衣服作品を 展示します。加えて、「祝いの心」 を表す現代の品々、江戸時代の 着物に描かれた祝いの文様もタ ペストリーで紹介します。



画像提供:山鹿市教育委員会(熊本県)



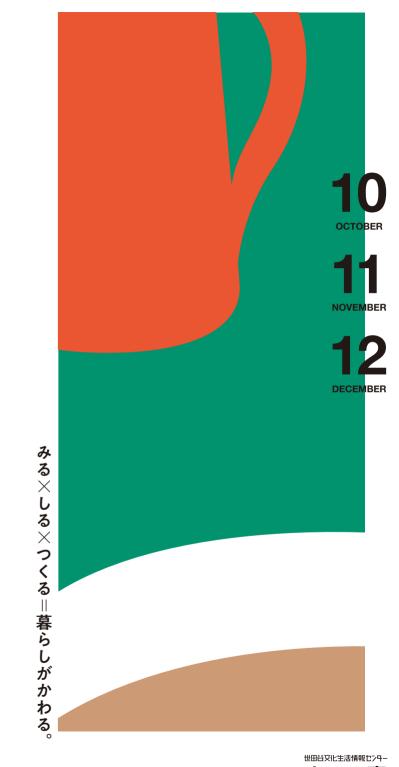
EXHIBITION

眞田岳彦ディレクション 祝いの衣服 赤をめぐる旅展 vol.3 文様を訪ねて

12 19 (水) → 2019 1 20 (日) 月曜日、年末年始 (12.29~1.3) お休み 11:00~19:00 入場無料 会場:ワークショップルームA・B/生活工房ギャラリー

企画制作: 眞田岳彦(衣服造形家) 協力: 女子美術大学美術館 他

2018 EVENT GUIDE



Lifestyle Design Center

クライム・エブリ・マウンテン vol.2 「漆がつなぐ、アジアの山々」展

開催中 → 10.21 回

9:00~20:00 入場無料 会場:生活工房ギャラリー 特別協力: 井上耕一

日本を含めアジアの山地帯に植生して いるウルシの木。その樹液を人々がどの ように活用してきたか、漆製品約100点 と現地の写真、映像などで探ります。



上映会「日本の漆、ミャンマーの漆」

106(±) ①13:00~14:15 ②15:00~16:15 会場:セミナールームA・B

人間国宝の漆芸家・磯井正美が、蒟醬技法のルーツとされるミャンマーを訪ねる『磯 井正美のわざ一蒟醬の美一』を含む2作品を上映。

【上映作品】『丹波の漆かき~今に伝わる漆かきの技術』(2013年/28分)、『磯 井正美のわざ一蒟醬の美一』(1992年/40分)

参加費 無料/50名(各回当日先着) 申込 不要、直接会場へ

パオフェスタ2018

市民活動体験喫茶パオ

| 10.20(±) | 21(日) 11:00~18:00 会場:市民活動支援コーナー

市民活動支援コーナー登録団体の活動を、各団体が企画した体験コーナー やパネル展示などで紹介する喫茶スペースです。

プライベート・コレクション展 協力者募集中

ご自宅に飾られている絵画や彫刻を探しています

ご自宅に飾られている美術作品を無償 で貸出していただける方を探していま す。著名な美術家の作品ではなくても、 また由来が判明しないものでも構いま せん。展示状況の写真や作品に関す るインタビュー動画とともに、2019年6 月開催予定の生活工房ギャラリーを会

場にした展覧会でご紹介します。



受付期間 10月25日(木)~12月25日(火) ※申込多数の場合、すべての作品をお受けでき ないことがあります。 企画制作 藤井龍 (美術家) 申込 電話かメールにて 対象 美術作品(自作はのぞく)を所有する世田谷区在住の方

※詳細は10月中旬にホームページでお知らせします。

グメルシンド・エスパーニャ《ピエロとクマ》2017年

人はあそぶ――メキシコ民芸玩具展

|10.27 (±) ightarrow 12.9 (B) 9:00 \sim 20:00 ightarrow

メキシコの手仕事の魅力を伝える民芸玩具展。玩具職人グメルシンド・エ スパーニャの作品を中心に、1960年代~現代につくられた木製玩具など、 関連作品約150点を展示します。

おもちゃ博士と

おきあがりガイコツ人形をつくろう! ワークショッフ

11 17 (土) 13:00~15:00 会場:ワークショップルームA

メキシコ民芸玩具に多く登場するガイコツのモチーフ。糸を引っ張ると箱の中から ガイコツが起きあがる、ユーモラスなからくり玩具をつくります。

- 講師 春日明夫(東京造形大学教授) 参加費 500円(材料費込)/20名(抽選)
- 対象 小学3年生~大人 (小学3・4年生は保護者付添)
- 申込 11月5日(必着)までに往復ハガキかメールにて

¡Hola! メキシコな一日

11.18 (日) 10:30~17:00 会場:ワークショップルームA

上映会「メキシコの死生観を想う」

① 11:00~12:00 ② 15:30~16:30

メキシコ・ミチョアカン州パツクアロの「死者の日」の様子を綴った貴重な記録映画 『Ofrenda para las animas──魂への供物』(Ricardo Braojos制作チーム/1998年 /53分)を上映します。

参加費 無料/40名(各回当日先着) 申込 不要、直接会場へ

2 トーク「メキシコ民芸──素朴とユーモアと宇宙」

メキシコ玩具の創造性や造形の魅力について、メキシコ民芸店店主の山本さんと、 世界の玩具を蒐集する春日さんが語り合います。

- 講師 山本正宏 (LABRAVA 店主)、春日明夫 参加費 500円/40名 (申込先着)
- 申込 9月25日10:00より電話かメールにて
- ③ 出張! メキシコ雑貨店

10.30~17.00

LABRAVAによるメキシコのカワイイ! が詰まった民芸玩具や雑貨、CHIDO PROJECT がプロデュースした「メキシこけし」の販売を行います。

申込 不要、直接会場へ

「映像のフィールドワーク展」(仮)プレイベント エンサイクロペディア・シネマトグラフィカ上映会 「住処をつくる」

11 11 (日) 14:00~16:30 | 会場:ワークショップルームA

20世紀の映像百科事典「エンサイクロ ペディア・シネマトグラフィカ」の映像 群に、生命の普遍的な営みを探る上 映会。ゲストに10数年の歳月をかけて 一人でビルを建てている岡啓輔さんを 招き、世界各地の人々や動物が自分の 住処をつくる映像を観ていきます。



「切妻屋根の長方形の小屋の建築 © (公財) 下中記念財団

[共催] 公益財団法人下中記念財団 [企画進行] EC フィルム活用チーム

【上映作品】『切妻屋根の長方形の小屋の建築』(北東ニューギニア・レロン川上 流域/ヴァントート族/1956-57年)、『テントづくりと組み立て』(モロッコ・アトラ ス山脈中部/ベニ・ムギルト族/1964年)、『ビーバー小屋の建築』(アメリカビーバー /1978年) ほか計8本程度

- 講師 岡啓輔(蟻鱒鳶ル/一級建築士) 参加費 1,000円/50名(申込先着)
- 申込 9月25日10:00より電話かメールにて

第43回世田谷おはなしネットワーク講演会

ブックトーク Part 1 ~子どもと本との出会いの場をつくる

| **11 20**(火) 10:00~12:00 会場:セミナールームA・B

小学校図書館で子どもたちに本を手渡ししながら、そ の魅力やおもしろさを伝えてきた青木淳子さんを講師 に迎え、毎年数多く刊行される児童書の中から、子ど もにすすめたい本の探し方や伝え方をうかがいます。

講師 青木淳子 (元学校司書) 主催 世田谷おはなしネットワーク 参加費 100円/20名 (抽選)

申込 11月2日(必着)までに往復ハガキにて



眞田岳彦ディレクション 祝いの衣服 赤をめぐる旅展 vol.3

文様を訪ねて

12.19 (x) → 2019 1.20 (B)月曜日、年末年始 (12.29~1.3) お休み

11:00~19:00 入場無料 会場:ワークショップルームA・B 生活工房ギャラリー

企画制作: 眞田岳彦 (衣服造形家) 協力:女子美術大学美術館 他



縄文時代から表象されてきた「文様」の世界。自然と共存してきた日本人な らではの美意識について紐解きます。生活のなかに息づく祝いの心を探り ながら、衣服造形家・眞田岳彦さんが新たな衣服作品を提案します。

※関連企画の詳細は11月中旬にホームページでお知らせします。

朗読講座 豊かなことばの世界

NPO・市民活動のためのステップ・アップ講座

第1回「NPOだからこそできる広報の基礎」

第2回「今すぐ使えるチラシづくりのコツ」

組織運営の視点も交えながら学びます。

※詳細は10月中旬にホームページでお知らせします。

12 4 (火) 19:00~21:30 会場:セミナールームA・B

│ 12 11(火) 19:00~21:30 会場:セミナールームA・B

講師 千葉晋也 (株式会社石塚計画デザイン事務所 代表取締役)

ヒント/コツを学ぼう!!〈広報編〉

講師 吉田知津子(広報プランナー/認定NPO法人ハンズオン埼玉 理事)

活動内容や情報を発信するために欠かせない広報の役割と実践について、

対象 NPOなどの団体スタッフ・役員 参加費 各回 1.000 円 (1 団体から複数参加の場合、2 人

企画進行 株式会社世田谷社 共催 世田谷区 生活文化部 市民活動·生涯現役推進課

目から半額) / 各回30名(申込先着) 申込 10月25日10:00より電話かメールにて

組織づくりのための

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK 日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方 を丁寧に指導します。

- 水曜講座(午前・午後) 〈名作を読む〉 11.7 (水) | 14 (水) | 21 (水) | 28 (水) 各回10:30~12:30/13:30~15:30 講師:岩井正(NHK日本語センター) 作品:田中澄江著『花の百名山』
- ② 木曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉 11.8 (未) | 15 (未) | 22 (未) | 29 (未) 各回13:30~15:30 講師: 秋山隆 (NHK日本語センター) 作品: 太宰治著『津軽』
- ③ 金曜講座(午後) 〈はじめての朗読〉 11.2 (金) | 9 (金) | 16 (金) | 30 (金) 各回13:30~15:30 講師:金野正人(NHK日本語センター) 作品:恩田陸著『蜜蜂と遠雷』

会場:セミナールームA

受講料(4回分):一般20,500円、せたがやアーツカード会員18,500円/15名(申込先着) 問・申込: (一財) NHK 放送研修センター

TEL 03-3415-7121 (受付時間 9:00~18:00) HP http://www.nhk-cti.jp/



ワークショップ/セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543 ●往復ハガキ/メール[希望イベント名・希望日時・住 所・氏名・年齢 (学生は学校名・学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで] ハガキ: 154-0004 世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー 生活工房宛 メール:info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)